

教育情報に関する連絡表

【 教育情報提供者記入欄 】		情報提供年月日	平成29年 9月 25日	
情報提供者等	(フリガナ) 氏 名		性 別	<input checked="" type="radio"/> ① 男性 <input type="radio"/> ② 女性
	住 所	岐阜県 各務原 <input checked="" type="radio"/> 市・町・村 (郡名は記入しない。)		
	年 齢	<input type="radio"/> ① 20歳代 <input type="radio"/> ② 30歳代 <input type="radio"/> ③ 40歳代 <input type="radio"/> ④ 50歳代 <input checked="" type="radio"/> ⑤ 60歳代		
	情報の種類	<input checked="" type="radio"/> ① 意見 <input type="radio"/> ② 要望 <input type="radio"/> ③ 情報提供 <input type="radio"/> ④ 質問		
	回答の希望	<input type="radio"/> ① 教育委員会の回答を希望 <input checked="" type="radio"/> ② 教育情報のみで回答は不要		
情報のテーマ	(1テーマにつき、1枚の連絡表をご使用ください。 全国学力・学習状況調査の結果公表を受けて			
<p>先頃、全国学力・学習状況調査の都道府県別平均正答率が公表された。岐阜県の状況は次のようである。</p> <p>http://www.pref.gifu.lg.jp/event-calendar/c_17782/29gakute.data/29gakutyous.pdf</p> <p>全国順位だけにこだわるわけではないが、岐阜県の子どもの特徴として、小学校で低いが、中学校で高くなる傾向が毎年あるようだ。すべての項目で全国10位以内と好成績を示している中3も3年前、小6の時の全国順位は今年同様高くはない。第2次岐阜県教育ビジョンによれば、「学習（予習・復習）の習慣があるかどうか」の統計で、小学校では全国平均以下なのに対して、中学校では平均を上回っている。このことから家庭学習と正答率との因果関係が深いことが分かる。</p> <p>県教委は中学校での好成績を、「中学校になって、学習時間が増えたためではないか」と分析されているようだ。私も同感である。そのことを前提に次のように考える。</p> <p>(1) 義務教育9カ年を見通して、最終出口の中3で好成績を残していることから、岐阜県の義務教育は一定の成果をあげていると考えて良いのではないかと。</p> <p>(2) 中学校になって学習時間が増えているのは、先生方のご指導の成果ではないか。中学校の先生方を大いに褒めてあげてほしい。</p> <p>学習内容の定着は、予習復習など家庭学習の習慣と密接な関係があることは周知の事実である。県教委は、この明々白々の事実を広く県民に周知させ、特に小学校において、「宿題は当然」という気風を醸成してほしい。</p>				